

苗づくりに安心して使える

種まき培土

物理性が非常に高い

ブロック方式で収穫された良質のピートモス、パーミキュライト等を主原料としたセル用、播種用の育苗方法にも使用を可能にした倍土です。気相率・浸透性・排水性に大変優れ、播種に最適な環境をつくり、根張りの良い健全苗を容易に得られます。肥料の混合及び用土物性等を調整しており、袋から出してそのまま使用できる手間のかからない軽くて扱いやすい種まき培土です。

水を素早く吸収

開封後すぐにご使用いただけるよう特殊な処理を施しこれにより、保存中に乾燥した場合でも水をはじくことなく素早く吸収します。

肥料成分配合

播種に最適な成分になるよう理想的なバランスで配合した播種専用培土です。基礎肥料と微量元素が添加してあるので最適な成分を保っています。

(mg/g)

成分量	pH	チッソ(N)	リン酸(P)	カリ(K)	EC
	5.8-6.5	120	140	160	1.0以下



使用ポイント

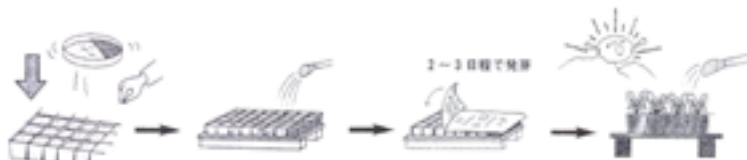
使用前、十分、水に浸すことが保水力を向上させるポイントです。

栽培管理中、培養土を乾燥させずに管理することで水やりの手間を省きます。

発芽率を、より向上させる為、肥料を少なくしていますので、約2週間くらいから追肥を行ってください。

野菜種まきの目安

(例) ハクサイ	8月中旬～9月上旬	キュウリ	2月中旬～7月
キャベツ	4月上旬～8月下旬	ねぎ	2月中旬～7月
カリフラワー	7月上旬～下旬	枝豆	2月中旬～7月
ブロッコリー	7月上旬～下旬	トマト	2月中旬～6月
スイカ	4月上旬～5月上旬	なす	2月中旬～7月



使用上の注意

- ・培養土には肥料成分を配合しておりますが、作物の生育情報、生育日数等により、適時に液肥などで追肥してください。
- ・他培養土等との混合はできるだけ避けてください。やむを得ずに混合する際は、殺菌消毒済のものが無菌のものをお使い願います。
- ・開封後は早めにご使用願います。また、ご購入後未開封のものでも野外に放置する等保管条件が悪いと、内容物が変質したり水分が浸透する場合がございますのでご注意ください。
- ※20日以上育苗する時は養分補給が必要となる場合があります。
- ※播種前に過灌水が必要です。その後は過灌水にならない様に注意してください。



(株)嵐北商事

焼土工場 新潟県三条市大字萩堀字ホフリ沢45
TEL (0256)46-4734
FAX (0256)46-5508
事務所 新潟県三条市萩堀
TEL (0256)46-2192
FAX (0256)46-4894